

上島町消防だより

第41回消防救助技術 四国地区指導会出場!

7月11日(水)、愛媛県松山市市坪西町の松山中央公園内において、救助隊員が日頃鍛錬した救助技術を披露する第41回消防救助技術四国地区指導会が開催されました。

この大会には、四国の49消防本部から約330人が参加し、陸上の部7種目、水上の部7種

目の競技が実施され、上島町消防本部からは、穂積雅晴消防士、池上幸大消防士が水上種目「溺者搬送」に出場しました。結果は、日頃の訓練成果を十分に發揮することことができ、四国地区第2位(8チーム参加)という成績で入賞を果たしました。

今後も、この大会に参加することにより、救助技術や体力の向上を図るとともに、安全確実かつ迅速な現場活動が行えるように訓練を積み重ねていきます。



【写真左】池上隊員(要救助者)を搬送する穂積隊員【写真右】



【奥】穂積 雅晴消防士(救助者)
【手前】池上 幸大消防士(要救助者)

9月9日は「救急の日」として、救急医療について皆さんの理解と認識を深めてい

ただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るために定められ、救急の日を含む1週間(今年は9月9日から15日)を「救急医療週間」として全国各地で救急に関するイベントや行事が開催されています。



救命講習会の様子



**9月9日から
9月15日は
「救急医療週間」**

この度、自動体外式除細動器(AED)が新たに岩城保育所に配備されました。

このAEDは、突然、心室細動(心臓のけいれん)を起こした人に対し、心臓に電気的ショックを与え正常な状態に戻す医療機器です。現在では、一般の方(非医療従事者)でも使用できるようになっています。

使い方は、AEDからの音声メッセージに従ってその指示どおりに操作を行うようになっています。高度な専門知識は必要なく、電気ショックが必要かどうかもAEDが判断しますので、安心して簡単に使用することができます。

また、今年度上島町AED整備事業として、新たに10箇所(弓削4箇所・生名2箇所・岩城4箇所)へのAEDの配備に向けて、現在事業を進めている状況です。

(全地区配備完了は11月末予定)



**火災・救急・救助は
119番**
上島町消防本部
77-4118(代)

平成24年7月31日現在

摘要	火 災	救 急
平成24年(7月)	0	44
平成23年(7月)	0	56
昨年比	+0	-12
平成24年累計	5	286